

蕨 広報WARABI 3

2014/平成26年
わらび・753

- 平成26年3月1日発行 / 発行所・蕨市役所
- <http://www.city.warabi.saitama.jp/>
- 蕨市の面積 5.10km²
- 2月1日現在人口：72,177人 前月比 -52人
男 36,643人 女 35,534人
世帯数：35,694
人口密度：14,152人/km²



2月10日、ケアサポートわらび（中央6丁目）で交流を深める4年1組の児童たち



高齢者の皆さんと育む交流 地域に目を向け温かな心を

地域との触れ合いの輪を広げようと、中央小学校では4年生の児童57人が通所介護施設「ケアサポートわらび」を訪問しています。この日は高齢者の皆さんに手作りカードで自己紹介。最初は緊張ぎみの児童たちも自然と打ち解け、笑顔もはずむ楽しい時間となりました。

～今月の特集～

- 広がる
地域の安全安心

わ
WARABI

私たちが見た新しい体育館



早川歩奈さん（写真右）
半田実季也さん（中央）

先月から使えるようになった体育館。中央東小学校5年生の児童リポーターが新しくなった体育館の特徴について、建築課の伊東安治係長（いとうやすはる）にお話を聞きました。

Point
1

本体の強度UP

強い地震にも耐えられるように、幅15センチ、長さ5メートル以上の鉄骨の梁を付けたそうです。ふだんはあまり目立たないけれど、私たちの大きな体育館を支えてくれている、頼もしい物だと分かりました！



Point
2

バスケットゴールや照明の落下防止対策

天井につるされているバスケットゴールや照明も強い地震にも耐えられるように工事をしたそうです。体育館の本体だけでなく、他の設備も対策が行われていて、安心ですね！



Point
3

新しいトイレも

高齢者や障害がある人にも使いやすいように、車椅子対応のトイレが新しく設置されました。今まであったトイレも和式から洋式の温水洗浄便座になってきれいで使いやすいとみんな喜んでいました！



はやかわ あゆな
早川 歩奈さん

体育館が耐震化されたのは知っていたけど、今まで気づかなかった所に梁が付けられたり、天井から落ちないように工事がされたといういろいろな発見がありました。トイレも明るくきれいになって、うれしいです。



はんだ みきや
半田 実季也さん

説明を聞いて、安全な体育館になったんだと分かりました。車椅子でも入れるトイレや入口にスロープが作られ、バリアフリーも進んでよかったです。あと、センサーで電気がつくトイレにはびっくりしました。

学校体育館耐震補強等工事の概要

工事＝耐震補強 屋根防水改修 外壁改修 内装改修（床、内壁、建具等）
トイレ（洋式化、車椅子対応トイレ増設）落下防止等の防災機能強化（照明器具・バスケットゴール落下防止、窓ガラス飛散防止）

実施＝全7小学校・一中・東中
※二中は新耐震基準を満たしているため、非構造部材の耐震化を予定



「新しくなった体育館を御覧ください」と、中央東小の児童たち

体育館の耐震化では、鉄骨の梁や筋交いなどを新設し、躯体の補強を施しました。それによって、耐震性能が向上し、文部科学省で定めている基準をクリアすることができました。その他、照明器具やバスケットゴールの落下防止、強化ガラスの設置といった非構造部材の耐震化も行いました。今後、二中の体育館においても非構造部材の耐震化を行っていく予定です。また、大規模改修では床、内壁の張り替えといった内装や屋根、既設トイレなどの改修に加え、車椅子対応のトイレも新設しました。学校体育館は子どもたちだけでなく、地域のスポーツ団体が利用す

るほか、災害時には地域の避難所として重要な役割を果たす施設です。そのため、耐震化とともに環境の整備や機能の充実も図りました。いずれの工事も先月には終了し、子どもたちの利用が始まった体育館。今回の耐震化完了に伴い、蔵市の学校耐震化率は100%となりました。なお、総事業費は校舎と体育館を合わせて、22億円以上に上りましたが、国の補助金を積極的に活用し、市の負担を6割以下に抑えることができました。市では、引き続き、災害に強いまちづくりに向け、実施中の保育園や公民館に加え、他の公共施設においても耐震化を進めていきます。

特集：広がる地域の安全安心



学校耐震化率100%に

安全できれいになった みんなの体育館

平成24・25年度にかけて行ってきた9つの学校体育館の耐震化と大規模改修が先月完了し、これに伴い、学校耐震化率は100%となりました。今月は安全性が高まり、新しくなった体育館についてご紹介します。

市では安全安心のまちづくりを進めていくなかで、昭和56年以前の旧耐震基準で設計された公共施設の耐震化を計画的に行っています。そのなかでも、子どもたちの安全を最優先に考え、平成20年度から学校施設の耐震化工事に着手しました。第一段階として行ったのが20棟の小・中学校校舎です。校舎内の壁や柱を補強したり、教室の窓付近に鉄骨の筋交いを入れたりして、大きな地震にも耐えられるようにする工事を23年度まで順次行いました。

それに続き、新耐震基準を満たす二中を除いた9つの小・中学校体育館の耐震化と大規模改修を実施しました。24年度は東小・西小・南小・塚越小の4校、25年度は北小・中央小・中央東小・一中・東中の5校で工事を行ってきました。

市民の声 ～体育館の利用者や保護者の皆さんにお話を聞きました～

改修で利用も快適に

塚越バドミントンクラブに所属し、週3回、東小学校の体育館で練習しています。耐震化とともに行われた大規模改修によって、床やトイレなどがきれいで快適になったと会員一同、口をそろえています。安全安心のまちづくりに加え、多くの人が利用する施設の充実には喜ばしいことです。



ほしの つこう
星野 任さん
塚越5丁目・71歳

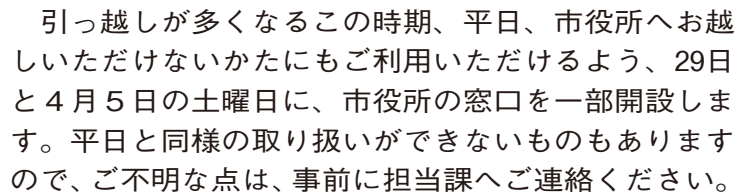
心強い耐震化の完了

西小学校に子どもが通っています。体育館の耐震化を終えて、学校耐震化率が100%になったのは保護者として、とても心強いことです。こうした事業には多額の費用がかかるでしょうが、必要なことにお金を使うのはたいせつだと思います。これからも計画的に進めてほしいですね。



みねし まきこ
峯岸 真紀子さん
錦町2丁目・42歳

開設時間＝午前8時半～正午



掲載は無料。申し込みは秘書広報課(☎433・7703)へ。

【譲ります】

▼ヘアアイロン(マイナスイオン機能付き) 新品同様 取りに来てくれる人 価格は応に相談へ本間・☎445・8533(見に来ませんか)

▼東中学校吹奏楽部定期演奏会 28日 午後5時半 市民会館△岩崎・☎442・5370

▼第二中学校吹奏楽部定期演奏会 29日 午後1時半 市民会館△北添・☎443・2670

▼第一中学校音楽部定期演奏会 30日 午後1時 市民会館△竹村・☎442・2533

▼左手のピアノストゥ智内威雄とヤングレムボツキ(ヴァイオリン)のデュオ 20日 午後7時 文化ホールくるる 180人 当日券2500円△森上・☎443・2849

【仲間になりませんか】

▼蔵学生ボランティア「waravivico」第1・3日曜日の清掃活動や市内の各種イベントへの参加・交流など 高校生・大学生△赤尾・Eメール waravivico@gmail.com

▼ABCキッズ(幼児英会話) 月3回水曜日 午前10時 北町公民館か旭町公民館 月2300円 未就園児△田中・☎447・1839



ザインミ タオさん ミヤンマー
南町2丁目・34歳

この まちに 暮らして

7年前に来日し、昨年から南町に暮らすザインミさんはミヤンマー南部のダウエイ出身です。1歳のサイロン君と子育て支援センター・バンビーによく訪れ、催しに追加したり、ママどうしで情報を交換したりと地域の施設を活用しながら、

交流を深めています。そんなザインミさんの夢は料理人である夫・サイキヨウさんとお店を開くこと。「日本の接客は素晴らしい。見習いたい文化ですね」と話し、「母国で開店したいですが、蕨でもチャンスがあれば」と、目を輝かせていました。

ま・ち・の・話・題

毎年恒例の「新春図書館寄席」が、2月8日、市立図書館で開かれました。落語家の三遊亭鳳志さんが「死ぬなら今」「二番煎じ」「俎上豆腐」の3演目を巧みな語り口で披露。当日は大雪に見舞われましたが、会場は大いに沸き上がり、訪れた41人の笑いに包まれていました。

商店街のにぎわい創出や魅力発信につなげようと、2月13日から15日まで、「蕨★街バル2014」が開催されました。市内全域で103店舗が参加し、お得な特別メニューを提供。訪れたおおいの皆さんは、飲食や買い物を通じて、まちの魅力を再発見していました。

蕨の歴史や文化を楽しみながら学べる、「改訂版わらび郷土かるた」。2月16日、同かるたを使った大会が中央小学校で開かれました。3人一組、81チームの児童たちは勢いよく札を取ったり、歓声を上げたりと熱戦を繰り広げながら、まちへの知識や愛着を深めていました。

伝統芸能で笑いの1日



街バル通じまちを堪能



郷土かるた大会が開催



民間企業と協定を締結



暮らし見つめる生活展



この数な～に 3年連続

地域住民の学習活動に大きく貢献している公民館を文部科学大臣が優良公民館として表彰しています。今年度は旭町公民館が選ばれ、市内の公民館が受賞するのは下蕨公民館、西公民館に続き、**3年連続**です。昭和37年開館の旭町公民館は、平成22年度に蕨駅前の公共公益施設くるる内への移転に合わせ、指定管理者制度を導入。民間のノウハウや立地を生かした、若者や社会人を呼び込む事業が評価されました。今回の受賞に伴い、30日には記念事業も開催されます(お知らせ版8頁参照)。

災害時に備え、2月21日、市が水道業務を委託している株式会社両毛システムズ(秋山力代表取締役社長)と協定を結びました。これにより、災害によって水道施設が被害を受けた場合、市民からの電話・窓口の対応や応急給水活動への人的な応援などが行われます。

消費生活に関する学習成果の発表や啓発を行う「消費生活展」が2月22日、23日に中央公民館で開催されました。蕨ひがし生活学校のフードロスに関する発表のほか、体験教室や悪徳商法撃退の講演会が行われ、訪れた576人にとって暮らしを見直す良い機会となりました。

- ▼蕨警察署少年剣道教室
火・木曜日 午後6時 同署
小・中学生 同署生活安全課・
澤野・☎44・0110
- ▼ストレッチとウォーキング
の男だけの会 火・木曜日
午前7時半 城址公園 寝た
きり防止と認知症予防 50歳
以上 入平田・☎44・2222
- ▼蕨北町サッカースポーツ
少年団 土・日曜日・祝日 北
小学校 月1500円・200
0円(未就学児は年間100
0円) 年中・小学生 小泉・
☎090・4948・5936
- ▼南園基クラブ 火曜日 午
前9時半 南公民館 無料 八
井上・☎42・0259
- ▼竹紫館剣道教室 3月の毎
週土曜日 午前9時半 同館
満5歳以上 浅野・☎080・9
660・1946
- ▼土曜ダンス教室 月2回土
曜日 午後1時 中央公民館
月2200円 初心者歓迎
八原・☎44・5754
- (参加しませんか)
- ▼初心者剣道教室 3月の毎
週土曜日 午後6時 市民体
育館 小学生 基礎を楽しく
指導 入らび剣友会・岡田・
☎090・5396・2416
- ▼ダンスパーティー 6日・
13日・27日 午後1時 文化
ホール くるる 499円 八犬
塚・☎41・7373
- ▼日帰り倶楽部 代々木の
杜の物語 5月17日 100
0円 説明会あり 八岩本・☎
090・3431・4295

まちの防災力向上へ 地域で取り組む 自主防災会

東日本大震災から間もなく3年。
あらためて地域のつながりのたいせ
つさが見直されているなか、市内全
37町会などでは自主防災会を組織し、
定期的な訓練や研修を通じて防災に
取り組んでいます。そこで今月は、
自主防災会についてご紹介します。

親と子の ニュースの 小窓



小学校でも定期的に訓練を実施しています（東小学校）

市内の37町会全てに自主防災会が組織

ワラビ ただいまー。

お母さん おかえりなさい。今日の学校の避難訓練はどうだった？

ワラビ うん。地震発生
の校内放送があつて、ち
ゃんと校庭に避難するこ
とができたよ。

お母さん それはよかつ
たわね。地震はいつ起き
るか分からないから日頃
の訓練がたいせつなのよ。
ワラビ あれ、じいちゃん

んこれから出かけ？
じいちゃん 自主防災会
の皆さんと訓練に参加す
るところだったんだよ。
ワラビ 自主防災会って

なあに？
お母さん 地域の皆さん
が自主的に連携して防災

訓練通じて強まる共助の力と地域の絆

ワラビ こんにちは。

職員 今日はワラビちゃ
んもいっしょなんだね。
ワラビ うん。みんなは
なにをしているの？

職員 今はね、HUG訓
練といって、平面図を用
いて、災害時にどのよう

活動を行う団体のこと。
地域のことは地域で守ろ
うということよ。

ワラビ みんなで協力す
るということだね。

お母さん 災害時には
「自助」、「共助」、「公助」
の連携がたいせつで、地
域における取り組みを共
助っていうのよ。

じいちゃん 自主防災会
は、現在、市内37町会全
てに組織されているんだ。
ワラビ 自分のことだけ

じゃなく、地域のことを
考えてくれているんだね。
頼もしいや。いつもどん
な活動をしているの？

じいちゃん それじゃ、
今日はワラビもいっしょ
に行ってみようか。

に避難所を運営するか考
える訓練をしているんだ。

ワラビ そうなんだー。

職員 他にも、地域の地
図を使った「DIG訓練」
などの防災訓練や研修な
どで、地域での共助の取
り組みを推進しているん

ですよ。

じいちゃん それぞれの
自主防災会でも、独自に
炊き出し訓練を行ったり、
消火器やAEDの使い方の
研修などを開いたりして
いるんだ。また、市から

は自主防災会への交付金
の助成もあり、おかげで
防災倉庫や発電機、非常
食を買うことができたよ。

職員 日頃の訓練や備え
が地域防災力の向上につ
な

がるのはもちろんです
が、顔を合わせることで
地域のつながりもより強
くしているのですね。

ワラビ みんなの絆で緊
急事態も乗り切ろうとい
うことだね。

じいちゃん そうだ。ワ
ラビも共助のたいせつさ
が分かったところで、早
速、防災倉庫の掃除に挑
戦してみようか。

ワラビ 分かった！



HUG訓練（避難所運営訓練）の様子（2月8日・市民体育館）



先月、元日本テレビアナウンサーで、現在はフリーとして、東京MXテレビ「5時に夢中」の司会をはじめ、テレビやラジオで活躍されている町^{まち}亞^あ聖^{せい}さんに、蕨市PR大使を委嘱させていただきました。町さんは、14歳から25歳まで蕨で過ごし、お母様の介護をしながら、アナウンサーへの夢を実現した蕨を今でもたいせつに思ってくれており、委嘱式では、蕨に恩返し

ほっと・エッセイ 68

蕨市PR大使に
アナウンサーの町亞聖さん
市長 頼高英雄



市役所で執り行われた委嘱式(2月10日)

市民と市長の面会日

面会日は毎月第1木曜日。
ただし、今月は13日。4月は
3日です。時間は午後1時～
5時を予定しています。

ご希望のかたは秘書広報課
(☎433・7701)へ

するつもりでまちの魅力
を発信していきたいと笑
顔で話してくれました。
昨年の市民意識調査で、
「まちへの愛着」がここ数
年でいちばん高い72・1
%となったこともたいへ
んうれしいことでしたが、
こうしたまちを愛する心
が、市政発展の原動力で
あることをあらためて実
感しました。引き続き、
多くの市民の皆さんに愛
される、そんなまちづく
りを進めてまいります。



子どもクラブ 小学生がゲーム制作に挑戦

中央公民館

「ここをクリックするとおもしろい動きになるよ」「ほんとくだ、すごい」と、目を輝かせる子どもたち。これは、2月15日に中央公民館で開かれた「小学生のためのプログラミング講座」でのひとこまです。蕨パソコン支援隊の皆さんによる指導の下、4年から6年生までの19人が、教育用のフリーソフトを使ってプログラミングを体験。ゲームの制作にも挑戦した子どもたちからは「うまくなっているなものを作ってみたい」といった声も。その豊かな発想や好奇心がいつそう広がったようですね。

「明るく人なつっこい兄の蓮太郎(右)と、芯がしっかりしている弟の隼二郎(左)。最近では、隼二郎が蓮太郎をライバル視しているのか、お兄ちゃんになにかしてもらうのを嫌がるんです。でも、実はお兄ちゃんのことが大



れん たろう
蓮太郎ちゃん
(5歳10か月)

しゅん じろう
隼二郎ちゃん
(2歳6か月)

たかはし ひでゆき
高橋 英之さん
陽子さんの

長男・次男
中央1丁目

わが家のアイドル

—503—

な 涙の匂い
イスラエルの学者らの研究で、女性の涙を採取して20余人の男性に嗅がせたところ、血液中の男性ホルモン値が下がり、

かるた DE
ヘルスケア



蕨市立病院
柴田 優子 医師

更に闘争本能や男性らしさをつかさどる脳内の活動を下下させるというところが分かりました。「男性は女性の涙に弱い」とはよくいわれる言葉ですが、科学的にも立証されつつあり、あながち間違いではないのかもしれないですね。うれし涙、悔し涙、悲しい涙、感動の涙、どの涙も過去から今までがあるからこそ、強くすすてきな涙だと個人的には思っています。柴田医師の健康増進外来は木曜日午後。詳細は市立病院ホームページでご確認を



愛らしい作品に囲まれる沖田さん

輝いています

ひと

豆陶芸家

おき た なお こ
沖田 直子 さん

ミニチュアの世界へようこそ

歴

史民俗資料館で開催中の特別展「春の文化祭―あゝとの山盛り―」。段ボールアートや切り絵、水彩画、3Dピクチャーなど5人の芸術家による異色のコラボ作品展です。そのなかでも、ひととき愛らしいミニチュア陶器の数々。作者は豆陶芸家の沖田直子さん(錦町6丁目)です。陶芸との出会いは約20年前。当時の陶芸ブームもあり、川口市内の工房に通い始めました。初めは茶碗や器づくりなどに励んでいた沖田さんですが、ある日、ふと友人から見せられたのが繊細で小ぶりの皿や手塩皿でした。私の性格とのギャップがおもしろいかも」と、そんないたずら心から

豆陶器の制作を開始。しだいにのめり込んでいきました。これまでに手がけてきた作品は800点以上。平成13年には同資料館でも個展を開催し、僅か数珠の一輪挿しやぐい飲み、花飾りなどの作品が訪れた人たちを魅了しました。

「小さい物だからこそ、こだわりを詰めるのが楽しいです」と沖田さん。制作は極めて細やかな作業です。針や竹串なども使い、指先の感覚だけを頼りに土を形成し、窯で焼き、筆で絵付け、質感や色合いを出すための釉薬を塗り重ね、自身の感性で丁寧な作品を形づくります。また、「陶器は焼くことでより表情が豊かになる。一つとして同じ物は出来ません」と、新たな陶器との巡り合わせも楽しみに、日々、制作に向かっていきます。

今回は人形の仕草や表情がユーモラスなおとぎ話「舌切り雀」、精巧なちゃぶ台、彩色豊かな百人一首の絵皿など約200点を出展。どれも温和でかわいらしい作品ばかりです。「皆さんの反応が楽しみです。ぜひ笑ってください」と、ほほえむ沖田さん。同展は4月29日まで。虫眼鏡を準備の上、ミニチュアの世界をのぞきに来てはいかがですか。

紹介します！ 皆さんの市民活動

キラリ!! みんなの力

～蔵子ども科学教室～

メッセージ



よし だ とし ひさ
吉田 俊久 会長

広げたい科学の魅力と
児童生徒の好奇心の輪

蔵子ども科学教室は、蔵の児童・生徒に、科学を中心とした理科への関心や知識を深めてもらうことを目標に、平成21年に設立されたボランティア団体です。現在、会員は10人で、中学生から元大学教授まで、さまざまな経歴の持ち主が在籍しています。団体名のとおり、私たちが力を入れて開催しているのが、子ども向けの科学教室です。この教室では、実験で使う道具を自

このコラムでは、わらびネットワークステーション(☎45・7256)の市民活動登録団体を紹介しています。

分で工作してもらうなど、科学を身近に感じてもらうように工夫をしています。今月は小学生を対象に、27日に西公民館でストローの楽器などを使って音について学ぶ教室、29日には旭町公民館にてレモンの電池で電気のしくみについて学ぶ教室を開催します(お知らせ版8ページ)。

この他、定期的に講習会を開くなど、会員それぞれの知識の向上も図りながら、蔵に科学の不思議やおもしろさを伝えていきたいと考えています。子どもたちといっしょに科学を楽しんでみたいかたは、ともに活動しませんか。副会長・棚橋(☎211・0030)までご連絡ください。



消費生活展でも科学教室を開催(2月23日)